



花き生産情報第3号（要約版）

平成28年6月20日発表
青森県「攻めの農林水産業」推進本部

換気や遮光をこまめに行うなど、ハウス内の温湿度管理を徹底しましょう。
病害虫の早期発見・早期防除に努めましょう。

1 夏秋ギク

- (1) 生育状況
生育は概ね順調である。白さび病、アブラムシ類等の発生が散見される。
- (2) 今後の作業
- ・わき芽は小さいうちにかき取る。
 - ・花首の伸びやすい品種を施設で栽培している場合は、ビーナイン顆粒水溶剤等で伸長を抑える。

2 秋ギク

- (1) 今後の作業
- ・11月出荷の作型は、7月上旬に定植する。
 - ・摘心を実施する場合は、苗が活着してから行う。

3 トルコギキョウ

- (1) 生育状況
全般的に生育は順調である。ハモグリバエ類の発生が散見される。
- (2) 今後の作業
- ・かん水は発蕾までは十分行い、発蕾後はかん水量を減らす。
 - ・日中は25℃以下、夜間15℃を目標に温度管理をする。

※アップルネット (<http://www.applenet.jp/>) に本文を掲載しています。

決め手は土づくり！「日本一健康な土づくり運動」展開中！

農薬危害防止運動を展開中（5月1日～8月31日）

報道機関用提供資料	
担当課	農産園芸課
担当者	冬の農業推進グループ 鹿内主幹
電話番号	直通 017-734-9485 内線 5081
報道監	農林水産部 津島農商工連携推進監 内線 4966